

PDTプローブ

【形状・構造及び原理等】

【概要】 歯周疾患の進行を観察するため、歯周ポケットの深さを測定するために用いる歯科用手用器具。

柄部=ステンレススチール芯部に熱耐久性レジン进行接着
作業先端部=ステンレススチール使用。

【形状・構造等】

下記外観写真の通り



種類: プローブ 12、OW、WHO、UNC15、ネイバース 2N、
OW ゴールドマンフォックス、ベイラー1/2、
エキスプローラ 23/プローブ 12、
エキスプローラ 23/プローブ OW、
エキスプローラ 23/WHO
プローブ ACE UNC12、プローブ ACE PR12S

【原理】

一定の力で先端を歯周ポケットにすることで深さが測定できる。

【使用目的又は効果】

歯周ポケットの深さを測定するために用いる。

【使用方法等】

- 1) 使用前に滅菌済みであるかどうか確認する。
- 2) 先端を歯周ポケットに挿入し、歯肉の状態を調べる。

【使用上の注意】

1. ステンレス鋼使用。

刃部の素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食(錆び)することがある。

2. 家庭用洗剤の使用注意。

家庭用洗剤は、金属を腐食させることがあるので注意する。洗淨には、歯科用防腐洗淨剤を勧める。

3. 機能水の使用禁止。

超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。

4. 洗淨、消毒、滅菌上の注意

- ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポピドヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起す恐れがある。
- ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがある。
- ・使用後は、防腐洗淨液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
- ・洗淨、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
- ・加熱滅菌器(オートクレーブ滅菌器等)の乾燥温度に注意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。(オートクレーブ温度 121°以下)。
- ・洗淨、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。
水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因となる事がある。

5. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。

腐食(錆び)の原因になるので、洗淨の際、磨き粉、金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。

6. 保管上の注意。

「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしない事。又、化学製品と一緒に収納・保管しない事。

【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いをしない事。
- ・刃部の溶解や破折の原因となるので、器具をヒーティングしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

常温保管

【使用方法に関連する使用上の注意】

オートクレーブ滅菌可。(121°C以下)

【保守・点検に係る事項】

【使用前・使用後の点検】

使用前・使用後は、破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認する事。これらがある場合は使用を中止する事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者: 株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷 1丁目8番9号

Tel: 03-5827-1380 Fax: 03-5827-1381

製造業者: Paradise Dental Technologies, Inc. (U.S.A.)